### ★「ひょうご子ども・若者応援団」のしくみ



### ★ご寄附のお願い

人 〉 一口 10,000 円 〈個 〈団体・企業等〉 -0 50.000円

※(一口より何口でも申し受けます。)

#### 〈寄附金にかかる税の優遇措置〉

応援団への寄附金は、特定公益増進法人に対する寄附金として

- (1) 個人の場合は、所得税の税額控除など税制面の優遇措置が受けられます。
- (2) 法人の場合は、一般寄附金の損金算入限度額と別枠で、寄附金の合計額と特別損金 算入限度額とのいずれか少ない金額の範囲内で損金に算入できます。

#### 〈県入札参加資格における加点対象制度について〉

「ひょうご子ども・若者応援団」に対し、平成28年度中(平成29年3月末日まで)に10万円以上の寄附 等をしていただいた場合には、兵庫県が行う建設工事又は測量・建設コンサルタント等の資格審査申請におい て、「社会貢献評価〈兵庫県の関係事業に対し支援を行った場合〉」に該当し、 寄附をした翌年度(29年度) の7月1日から2年間、加点対象となります。

ただし、加点を希望される場合には、建設工事に係る資格審査申請において、「社会貢献評価(加点希望欄)」 に記入する必要がありますのでご注意ください。

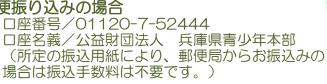
#### 〈納入方法〉 銀行振込の場合

銀行名/三井住友銀行 兵庫県庁出張所

□座番号/普通預金 3074378

口座名義/公益財団法人 兵庫県青少年本部

#### 郵便振り込みの場合





## 「ひょうご子ども・若者応援団」通信 2016.17

# 青少年のすこやかな成長を応援します

## ひょうご子ども・若者応援団では

企業等から提供していただいた多様 な資源を、青少年育成活動に取り組む 団体等に橋渡ししています。



## 応援団事業とは?

インターネット等 (親子) 学習会 助成事業

災害復興支援特 別助成事業

一般助成事業

#### CONTENTS

- ○「ひょうご子ども・若者応援団」助成事業 紹介(一般助成・災害復興支援特別助成 ・インターネット等 (親子) 学習会助成)
- ○マッチング事業紹介
- ○ご害附のお願い

各種助成金を活用した活動内容を 紹介します!



マッチング事業



#### 発行:公益財団法人兵庫県青少年本部「ひょうご子ども・若者応援団」

〒650-0011

神戸市中央区下山手通4丁目16-3

兵庫県民会館8階

TEL: 078-891-7410 FAX: 078-891-7418

e - mail: ouendan2008@seishonen.or.jp

ホームページ: http://www.seishonen.or.jp

06 - 6481 - 4634

079 - 421 - 91050795-42-9352 079 - 281 - 9198

0796 - 26 - 3648

## 平成28年度「ひょうご子ども・若者応援団」事業報告 ~Pick up~

# 応援団の助成金や物資などを活用して、様々な青少年健全育成活動が行われました!!

## ★一般助成事業★

青少年の自然体験、リーダー養成などの事業を 対象に1件あたり10万円を限度として助成

- ・上期 4月~9月実施分(平成29年度募集は2月~予定)
- 下期 10月~3月実施分(募集終了)

#### 事業名:海の学習

内 容:小学生や保護者が、加古川右岸の河口の貴重な干潟の生き物について 体験学習をすることで、それらが現在に残された貴重な自然環境であ ることや、環境保全活動の重要性を理解してもらった。

**成果・効果**:子どもたちがカニや魚に目を輝かせ投網に夢中になる姿に、自然 体験の有用性や素晴らしさを再認識した。

助成金の活用: これまで参加者の確保に尽力してきたが、小学校への募集チラ シの配布が可能となり、多くの参加者を集めることができた。







事業名:35年以上農薬の入っていない田んぼの田植え

内容:5月の日曜日、大人も子どもも一緒に田んぼの泥に入 り、紙マルチの上から田植えを体験した。また、野 菜の収穫、キャベツの青虫取り、夏野菜の支柱立てを 経験し昼食には収穫したての野菜料理を味わった。

成果·効果:無農薬での農業は、虫や雑草との戦いであるこ と、手がかかることを、子どもたちが体感すること ができた。

助成金の活用:マイクロバスが使えたことで、幼児を含む参 加者が安全・快適に移動できた。



事業名:「ひびき愛うクラス」リコーダーオーケストラの挑戦

内 容:子どもの数の減少により、音楽専科の教諭の配置が無い地域の 児童たちがリコーダー合奏を通じ、協力し合いながら心を合わ せて音楽を創り上げ、研究発表会で演奏した。

**成果・効果**:演奏技術に自信のなかった児童が積極的に演奏にかかわる ようになり、子どもたちの団結力を高めることができた。

助成金の活用: 著名な講師を招くことができ、子どもたちの演奏意欲や 技術の向上が図れた。

## ★インターネット等(親子)学習会助成事業★

大きな社会問題となっているケータイやインターネットの利用やルールづくり 等について、地域の団体等が主催する学習会等を対象に1件あたり3万円を限度 として助成

募集期間 ~平成29年2月28日まで

で終わるのではなく、 子どもが何に興味 なるル ることで子ど ルをどのよう るのかを

つことの重要性 機会 用できる環境にある ソコンなど) -タブルゲ を簡単に利 機 加者の声 ◆学習会・講演会の参

○青少年育成団体

少年

補

導委

★災害復興支援特別助成事業★

自然災害等により被災した青少年を元気づけ、励ますために 地域の青少年育成団体等が行う活動(県外活動を含む)を対

象に、1件あたり15万円を限度として助成

募集期間 ~平成29年2月28日まで

#### 事業名: 笑顔の種まきプロジェクト in 熊本

内 容: 熊本の被災地を訪問し、親子遊び隊、癒し隊、コミュニケー ション麻雀などの取組みにより、避難生活を余儀なくされて いる親子・地域住民の元気づけを行った。

成果・効果:「誰かと関わること」で周囲も元気になれることを若者 たちに体感してもらうことができた。

**助成金の活用**:多世代交流が盛んな施設などで、コミュニケーション 麻雀を紹介するなど、被災地での仲間づくりやコミュニケー ションの活性化に寄与することができた。

事業名:東はりま ゆるわくキャンプ

内 容:福島の小学生を招き、東播磨地区で6泊7日の保養 キャンプを実施し、屋外でのびのび遊んだ。

成果・効果: 今回は事前に3回の現地交流会を持ち、保護者 とも親しくなれたことで、キャンプの時だけの関 わりではなく、お互いを気にかける関係も深める ことができた。

**助成金の活用**: プール遊びやレガッタ体験、キャンプファ イヤーなど野外での多様な遊びを福島の小学生に思 う存分楽しんでもらうことができた。



## ★マッチング事業★

応援団に登録されている青少年団体・グループが青少年の健全育成を目的として実施する活動に対 して、企業から提供していただいた資源を橋渡しします。

#### 応援団に提供していただいた資源例(物資・人材派遣)と、団体・グループの活用例を紹介します!!



- ・キャンプ野外活動での水分補給として活用。
- ・地域のお祭り、マラソン大会の参加賞として。
- ・熱中症対策の飲料水として、イベント、外遊び で活用。



クリスマス

紙、ナイロン素材など、色や素材が様々なシー ル紙を使って、おたのしみ会などのイベント会 場の飾りつけ、工作に活用。

様々な種類の華やかなクラフト材料を用いて、ク リスマスリースやツリーの飾りなどを制作。

プリザーブドフラワー等を使ってコサージュや卒

業記念品、母の日のプレゼント作りなどに活用。

シール紙・冒険ひろばの名札として利用。



- ・スポーツイベント、夏祭りで参加者に配布。
- ・うちわに色紙などでデコレーションして、オリジ ナルうちわの工作を体験。



- ・木の実を使った工作、クリスマスリース作りに。
- ・外遊びでの自然素材のおもちゃとして、子どもた まつぼっくり ちに提供。



- 子ども会イベントの参加賞として。
- ・ハロウィーンパーティー、クリスマス会のプレ ゼントとして。
- 放課後、カフェ形式の居場所に集う子ども達に



クラフト材料

江戸からく リ人形実演

・お茶運び人形、でんぐり返し人形等の、江戸 からくり人形の実演。団体・グループが会場 を手配し、おたのしみ会や伝統文化の鑑賞会 などに講師派遣していただいた。 (人材派遣)



学童児童の夏休みのプログラムで、組み立て キットを提供いただき、貯金箱制作を指導し ていただいた。(人材派遣)



